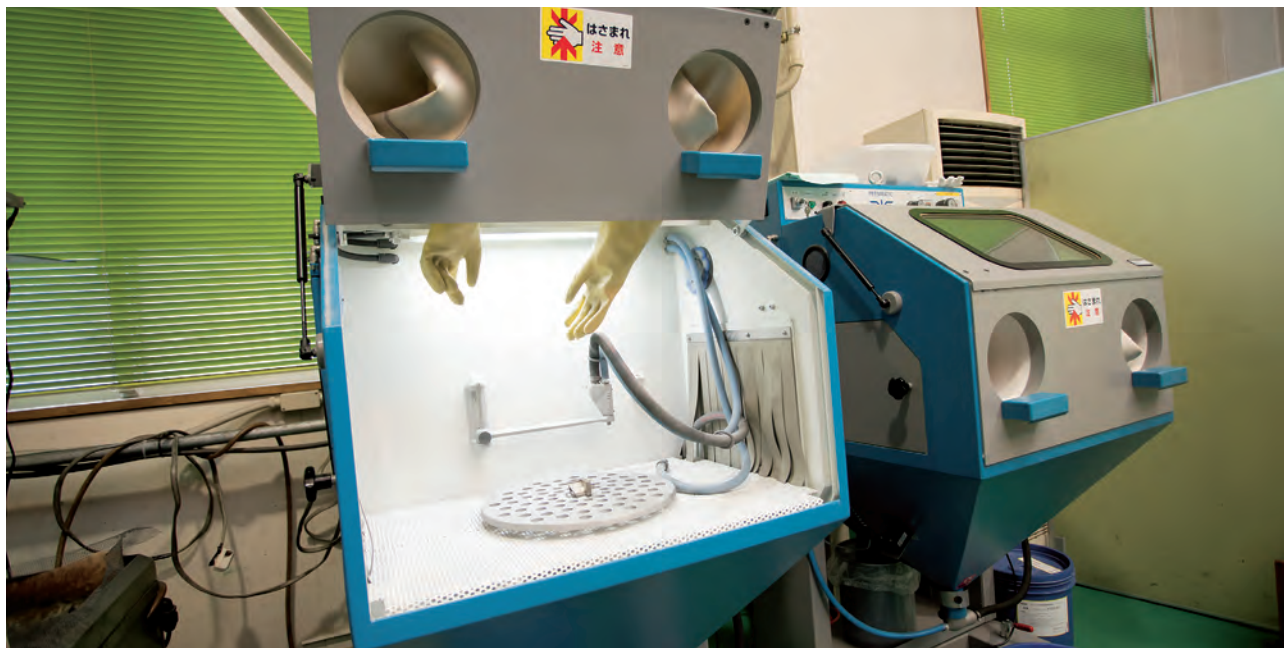


株式会社ケイ・エス・エム

〒963-8803 福島県郡山市横塚2丁目13番地2号 TEL. 024-942-1635 FAX. 024-942-1637

●代表者：代表取締役 佐藤理恵 ●設立：平成7年6月
●資本金：3,000万円 ●従業員：13名 ●URL：http://www.ksm-japan.co.jp/

コスト、品質における海外競合メーカーとの差別化と国内受注の拡大を



イエブコ表面改質装置

きっかけ・課題

当社はプラスチック製品成形用の金型製造を軸として事業を行っており、受注の増加に伴い、一部の製造を外部へ委託することが増加しています。しかし顧客からの要望と市場のトレンドとして、品質は落とさずコストを圧縮、短期間納期の実現という要望がありました。その様な中で売上増加や営業利益率改善、労働生産性改善について早急な対応を講じる必要がありました。

本補助事業では、原価率が高い点を改善するため、まずは内製の表面仕上げ工程の機械化策をとり、生産効率の向上と労働生産性の改善に努めること、さらに売上増加を図りながら営業利益率改善や労働生産性改善、余剰時間を生かし多能工社員の育成に取り組み、技術力の向上および若手社員へ技術の継承も目的としました。

INTERVIEW



顧客の課題を技術力で解決する企業を目指して

株式会社ケイ・エス・エム 取締役 佐藤伊知郎

当社は地域、諸外国の企業と連携を図り、成成品までの一貫生産を図っております。

合わせて競合他社との差別化の一環として製品開発時から成立が難しいとされる難題に対しての解決ご提案を強みとし事業を行っており、車両・車載関連や半導体関連部品、安全・保全部品、医療機器、アミューズメント機器など、多岐に渡る産業のお客様の難題を解決してきた実績がございます。

また平成27年からは医療機器、機構や機能性での新規特許性の開発受託等も手掛けており、こちらも実績を重ねております。

実施内容

機械・手仕上げ工程の作業時間短縮と高品質化に向けて

金型事業、医療機器事業それぞれにおいて、従来の仕上げ工程と新規導入設備を使用した仕上げ工程の比較を行いました。従来の手仕上げのみでの作業時間に対して、設備を導入しての機械化と手仕上げ工程の複合工程での作業時間並びに、高品質化の検証も行いました。



事業の成果

外注から内製へ展開。今後は製造業務のノウハウを蓄積

本事業の実施成果として、金型事業では従来までの仕上げ作業時間を約50%削減できました。熟練作業でなく、入社間もない社員においても作業時間の削減ができました。この結果、多能工化を進め社内製造原価の低減に向けた取り組みを進めております。

また、医療機器事業では社内製造原価低減への取り組みとして、従来外注展開を行っていた表面処理の内製化への取り組みが可能となりました。

並びに品質向上という観点では従来品の面粗度に比べ、面粗度の高精度化を図れるという事が検証されているため、さらに微細な部品や機器に展開できる様にノウハウを蓄積させていきたいと考えております。



FUTURE OUTLOOK

医療機器の機能向上と手術機器事業の販路拡大を図る

本事業における一番の課題であった、仕上げ作業時間の削減は今後の取り組みにより達成できると考えております。この結果を基に社内製造効率の改善と多能工技術者の育成を行い売上額の増額と社内製造原価の低減を図っていきます。

また、医療機器事業でも今後の実証と検証により、医療機器自体の機能向上提案の一つで表面処理ご提案を行い、手術機器事業の販路拡大を図りたいと考えております。

